

## 千葉商科大学国府台学会会則（抜粋）

第 2 条 本会は、会員の研究助成とその発表普及を目的とする。

第 3 条 本会は、千葉商科大学の専任教員をもって組織する。

第 4 条 本会は、次の事業を行なう。

1. 機関誌『千葉商大論叢』『千葉商大紀要』の発行。
2. 各種研究会・講演会の開催。
3. その他本会の目的を達成するために適当と認められる事業。

第 5 条 本会に次の役員をおく。

1. 会長 学長がこれにあたる。
2. 運営委員長 運営委員の互選による。
3. 運営委員若干名 会員総会で選出され任期は1年とし本会の事務を分担する。

## 前 号 目 次

### 論 説

- モータリゼーションと人間開放  
—側生組織, ステーク・ホルダーの研究序説—……………影 山 僖 一( 1 )
- アメリカ合衆国フロリダ州における  
シトラス産業地域の立地と展開……………田 野 宏( 37 )
- 情報機器産業育成政策の政策評価  
—1970年代の「超LSI研究組合」プロジェクトを中心に— ……藏 田 幸 三( 73 )
- 企業再建にみる会計政策の諸問題  
—自動車メーカーにおける会計政策に関する一考察—……………早 川 勉(101)

### 研究ノート

- 建設業の原価情報開示問題  
—完成工事原価報告書に表示される外注労務費を中心として—  
……………新 川 正 子(129)
- 課税最低限に関する理論的検証……………谷 川 喜美江(183)

### 資料・翻訳

- トーフシェーラー『資本論』成立前史』第二部(4)……………天 野 光 則(211)
- 抄録……………(239)